

2023年度 学校関係者評価委員会 報告書

学校法人正栄学院
いばらきどうぶつ専門学校
学校関係者評価委員会

「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき、学校関係者評価委員会において「2023年度自己評価報告書」に対し、評価を行った。学校側からの説明および各委員からの意見を以下の報告書として取りまとめた。

【学校関係者評価委員】

《外部委員》

- ・門倉 善和 氏 保護者
- ・相馬 莉奈 氏 卒業生

【学校関係者評価委員】

《学校側》

- ・坂入 重久 学校長
- ・丹羽 三枝子 教務主任
- ・吽野 香織 教員
- ・福澤 千帆 教員
- ・溝部 萌未 教員

【学校関係者評価委員会】

日時：2024年2月25日（日） 19:30～20:30

場所：学校法人正栄学院 いばらきどうぶつ専門学校 C教室

1. 学校からの配布資料

- (1) 2023年度自己評価報告書

2. 学校からの主な説明

- (1) 学校評価について、文部科学省におけるガイドラインについての説明。
- (2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき評価を実施した結果の報告。

3. 委員からの主なコメント、質疑応答

- ・評価項目（1）—1 教育内容が社会のニーズに合致したものとなっているのか。

質問：学校の教育内容について説明してください。

回答：愛犬美容学科、家庭犬訓練学科とも、現役で活躍しているプロから最新の技術指導を展開している。

- ・評価項目（1）—2 学校の教育理念、各学科の教育目標に沿った教育課程の編成がなされているか。

質問：教育理念について教えてください。

回答：有能な専門職業人として豊かな人間性を養い、動物業界を牽引する人材育成に取り組んでいる。

- ・評価項目（4）—1、3、4 就職率や求人者情報の向上は図られているか。また、卒業生の社会活躍および評価を把握しているか。

質問：就職率に向けた対策や卒業後の状況を把握しているか。

回答：就職指導員だけでなく担任、教務主任、現役のプロ講師のクアッド体制で様々な方向からいつでも相談できる体制を整えている。

卒業生の状況については、多くの卒業生が学校へ訪問しているので、その都度、状況を把握している。また、卒業生もいつでも相談が出来る体制を整えている。

- ・評価項目（7）—1、2、5 施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。

質問：施設、設備、防災設備など教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか。

回答：教育上の必要性に十分対応できるように設備されている。防災設備は防火管理者の指導のもと十分に管理されている。

- ・評価項目（12）—1、3、4 学校の教育資源や設備を活用した社会貢献を行っているか。

質問：広く教育機関、企業、団体、および地域との連携や交流を図っているか。

回答：積極的に関係団体と交流を図っている。

以上